

陸前高田市における被災公文書等修復支援事業の実施について

国立公文書館は、東日本大震災により被災した岩手県陸前高田市において、下記のとおり、被災公文書等修復支援事業を実施しました。

本事業は、陸前高田市からの要請に基づき、歴史公文書等に関する専門的技術的助言の一環として、被災した公文書等の修復に当たる人材の育成のための研修を行い、修復作業を早急に進める環境を整備することを目的とするものです。

記

1. 期 間 平成24年1月16日(月)～3月9日(金)(土、日、祝日を除く40日間)
2. 場 所 旧矢作小学校(岩手県陸前高田市矢作町字愛宕下11-1)
3. 館職員派遣数 4人(延べ54人日)
4. 修復研修生数 23名(陸前高田市及び近隣市町在住者)
※これに加え、陸前高田市からの依頼により市職員等が参加
5. 作業結果 240冊(約62,000枚)
※主な資料: 固定資産家屋評点調査票綴、固定資産家屋評点調査図面



【スキルトレーニングの様子】



【被災公文書等】



【作業風景①】



【作業風景②】